

平成26年度ホタテガイ採苗通報(第4報)

平成26年5月13日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-23-6880 FAX:0226-24-2561
 E-mail:kssuisi@pref.miyagi.jp
 HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
 Facebook:https://www.facebook.com/kesuishi
 気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
 水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
 県漁協各支部青年部・研究会

- ・ 小型の浮遊幼生の出現が確認されましたが、まだ採苗袋の投入時期にはなっていません。
- ・ 早すぎる採苗袋の投入は、ノロ(ケイソウ)の付着で袋が汚れますので注意してください。

《調査結果の概要》 調査日:5月12日

- ・ 気仙沼湾口部の岩井崎・大島(大前見・阿沼)、広田湾側の唐桑只越で浮遊幼生調査を実施し、全調査点で小型浮遊幼生が確認されました。
- ・ ムラサキイガイ(シウリガイ)幼生が、多数確認されました。
- ・ 母貝の成熟度調査による生殖腺指数は、唐桑内湾で低下が見られたものの、唐桑外洋とニツ根は依然として高めとなっています。
- ・ 水深10m水温は依然として低水温(4.8~5.8℃)です。

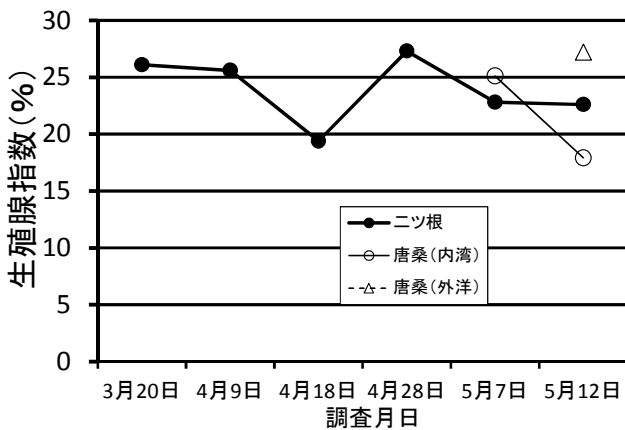


図1 生殖腺指数の推移

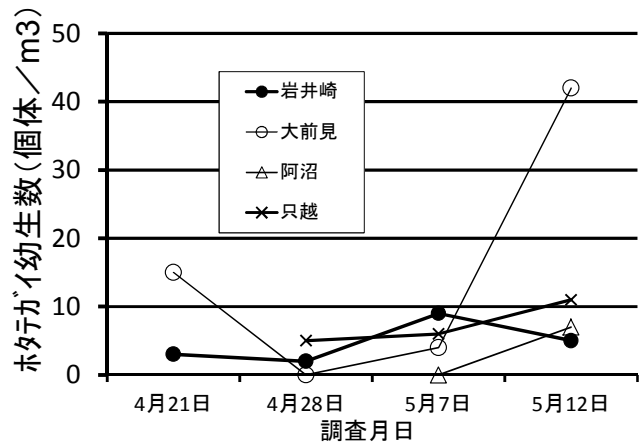


図2 ホタテガイ幼生数の推移

表 浮遊幼生調査結果

調査海域 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	ホタテガイ 幼生数 (個体/m³)	ムラサキイガイ 幼生数 (個体/m³)
岩井崎 5/12	7.7/5.1	5	65
大島大前見 5/12	7.5/5.3	42	151
大島阿沼 5/12	6.8/5.8	7	30
唐桑只越 5/12	6.6/4.8	11	245

県外情報

- 青森県 ・陸奥湾西部で採苗器投入開始が指示、湾東部は来週以降の見込み。
- 岩手県 ・依然としてラーバの出現数は低調。水深0~50mまで5~7℃台と低い。
 ・県南部で小型幼生増え始める。付着盛期はまだ先の見込み。次回調査は5/20(火)に実施予定。

次回の通報発行は5月19日の予定です。

※ホタテガイの浮遊幼生は全て150ミクロン以下の小型でした。